

令和5年 第4回岐阜県議会定例会 提出議案等に関する説明会

<p>1 会議の日時</p>	<p>開 会 午前 10 時 00 分 令和5年9月15日（金） 閉 会 午前 10 時 41 分</p>	
<p>2 会議の場所</p>	<p>議会棟3階 大会議室</p>	
<p>3 出席者</p>	<p>委 員</p>	<p>猫田 孝、尾藤 義昭、伊藤 正博、渡辺 嘉山、村下 貴夫、 森 正弘、佐藤 武彦、平岩 正光、川上 哲也、伊藤 秀光、 野島 征夫、水野 正敏、松岡 正人、田中 勝士、野村 美穂、 加藤 大博、高殿 尚、水野 吉近、国枝 慎太郎、長屋 光征、 酒向 薫、布俣 正也、広瀬 修、若井 敦子、伊藤 英生、 澄川 寿之、中川 裕子、恩田 佳幸、山内 房壽、安井 忠、 森 治久、藤本 恵司、今井 政嘉、所 竜也、平野 恭子、 平野 祐也、小川 祐輝、森 益基、黒田 芳弘、牧田 秀憲、 木村 千秋、判治 康信、今井 瑠々 （43名）</p>
	<p>執 行 部</p>	<p>別紙配席図のとおり</p>
<p>4 事務局職員</p>	<p>議会事務局長 山 田 恭 課長補佐 中 川 雅 洋 他関係職員</p>	

5 会議に付した案件

件名	審査の結果
1 令和5年第4回岐阜県議会定例会提出議案について	

6 議事録（要点筆記）

提出議案に関する説明会

○議会事務局長

ただいまから、提出議案に関する説明会を開催する。
はじめに議長から挨拶申し上げる。

○議長

（あいさつ）

○議会事務局長

それでは、案内した日程に従い、説明会を進める。
以後の進行を副議長にお願いする。

○副議長

それでは、提出議案に関する説明会を始める。
執行部説明員は、着座のまま、順次、役職・氏名を名のった後、説明をお願いする。
（総務部長挨拶の後、関係次長等が資料に基づき議案の概要を説明）

○副議長

続いて、質疑に入る。
質疑は、一問一答で簡潔な質疑に協力をお願いする。
なお、執行部の答弁者は、それぞれ職名・氏名を名の乗ったうえで、起立のうえ、答弁いただくようお願いする。

○議員

飛騨牛に係る飼料実証試験は、肉量を増加させる試験とのことだが、令和4年度の鹿児島大会の結果から、どのような課題が明らかになったのか。
また、試験期間は4ヶ月と短い、短い期間で牛の改良につなげることができるのか。

○畜産振興課長

飛騨牛の鹿児島大会の成績自体は悪くなかったが、最優秀賞を取った鹿児島県の牛と比較して、飛騨牛は肉量（歩留まり）が劣っていた。そのため今回の飼料実証試験ではその改良を目指すものである。
また、試験期間については、通常は牛が生まれて8ヶ月以降からタンパク質を与えて肉量を増やすが、子牛段階でも4ヶ月間のタンパク質を与えることで肉量を増やす効果があるとのデータがあるため、この4ヶ月を対象期間として、実証試験を行うものである。

○議員

県制度融資「伴走支援型借換資金」に関して、需要が多い業種や傾向などを教えていただきたい。

○商業・金融課長

今年7月時点の融資実績は約144億円となっている。利用者の内訳は、業種別では製造業が約2割、非製造業が約8割、従業員規模別では約6割が5人以下の事業者である。
資金使途別では、95%が運転資金である。

○議員

融資審査が通らない例はあるか。また、通常、審査の期間はどの程度かかるか。

○商業・金融課長

県信用保証協会の承諾実績ベースで90数%が承諾されている状況である。
また、審査期間については、概ね1ヶ月以内と聞いている。

○議員

本制度による融資は今後も需要が増えると思う。なかには審査が通らない案件もあるだろうが、物価高騰への対策のひとつとして、積極的に進めてほしい。

○議員

飛騨牛の実証試験で与える飼料は輸入飼料を含むのか。

○畜産振興課長
含んでいる。

○議員
飼料高騰もあり、輸入に頼らないやり方も必要だと考える。飛騨牛というブランドを育成していく農家にとって輸入飼料に頼ることが良いことなのか、どう考えているか。

○畜産振興課長
長期的には自給飼料の転換に取り組むことは必要だが、一方で、4年後を見据えて今回の肉質を改善するための飼料を与えて飛騨牛の肉量改善の推進につなげていくことも重要と考えている。

○議員
コクチバス対策について、そもそも流入させないため、国に申し入れるなど対応は何か考えているか。

○里川振興課水産振興室長
そもそも外来生物法により、コクチバスの飼育・放流等は原則禁止されており、違反した場合、個人では300万円以下の罰金または3年以下の懲役という罰則がある。そのうえで、国に対しては、コクチバス対策に係る経費への支援について相談している。

○議員
放流が原則禁止されているのに発見されたのはどういうことか。

○里川振興課水産振興室長
コクチバスは、ブラックバスを釣る愛好家に人気があり、自分達だけの釣り場を作ろうとして、すでに生息している地域から持ち込まれたものと推測される。

○議員
飛騨牛の定義は何か。

○畜産振興課長
①飼養期間が最も長い場所が岐阜県であること、②14ヶ月以上肥育（家畜の肉量増加のために行なう飼育法）されていること、③飛騨牛銘柄推進協議会の登録制度に登録された農家が飼育していること、④枝肉格付が3等級以上となっていること、の4つの条件を飛騨牛銘柄推進協議会が確認し、認定したものが飛騨牛となる。

○議員
愛知県から購入した子牛でも、条件に合えば飛騨牛になるということか。

○畜産振興課長
そのとおりである。

○議員
条件に合わないのに飛騨牛という名称を勝手に使用した場合、違法ということになるのか。

○畜産振興課長
そのとおりである。

○議員
新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い事業費を減額するとのことであるが、その財源は全額国費か。一般財源もあるのか。

○財政課長
5類移行に伴い減額した事業の財源としては国庫支出金のほか一般財源もある。歳入予算補正で国庫支出金を約176億円、「県有施設整備・新型コロナウイルス感染症等対策基金」を約16億円減額している。

○議員
コクチバスは移動範囲が広いが、長良川流域のどの範囲までを調査対象としているのか。

○里川振興課水産振興室長

長良川全域を調査対象としている。また、長良川流域に流れ込むため池やダムが173箇所あり、その全
てにおいても調査を実施する。

○副議長

質問も尽きたので、これをもって提出議案に関する説明会を終了する。

令和5年第4回定例会 提出議案に関する説明会配席図

令和5年9月15日(金)10:00～
議会棟3階大会議室

鵜飼 都市公園課長			清水 教育財務課長		大橋 農産園芸課長	安居 室長 感染症対策推進課 医療・検査体制対策		川田 長 感染症対策推進課 ワクチン接種対策室		番場 財政課管理調整監
滝 水資源課長		辻 砂防課長	桑田 里川振興課 水産振興室長		森島 医療整備課長	山田 国民健康保険課長		佐橋 生活衛生課長	土田 航空宇宙産業課長	青木 管財課長
長井 住宅課長		真鍋 河川課長	加藤 農地整備課長		金武 里川振興課長	小山 感染症対策推進課長		早野 会計課長	板津 産業デジタル推進課長	坂井 行政管理課長
竹中 公共建築課長		所 道路維持課長	垂見 森林保全課長		長屋 畜産振興課長	田口 装備施設課長		山内 刑事総務課長	中垣内 商業・金融課長	安村 人事課長
杉江 都市整備課長		青木 道路建設課長	古沢 森林経営課長		古田 農政課長	中島 総務室長		千田 情報システム課長	郷 商工労働部次長	松田 法務・情報公開課長
崎浦 都市建築部次長		和田 県土整備部次長	長谷川 林政部次長		田口 農政部次長	尾鼻 総務部長		平野 総務部次長	兼松 商工労働部次長	幸畑 財政課長

議 員 席

議長
副議長
議会
事務局長